

平成 25 年 3 月 28 日



各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役 細 窪 政
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 常務取締役 下村 哲朗
T E L 0 3 (3 2 5 9) 8 5 1 8

中国元建てファンド「瀋陽万亜創業投資企業」設立のお知らせ

日本アジア投資株式会社（以下、JAIC）は、中華人民共和国（以下、中国）遼寧省瀋陽市渾南新区の瀋陽万潤新城投資管理有限公司（以下、万潤新城）及び、瀋陽渾南科技城發展有限公司（以下、渾南科技城）との共同出資により、瀋陽市を中心とした中国の成長企業及び当該地区に進出する日系企業を投資対象とする元建てファンド「瀋陽万亜創業投資企業」（以下、当ファンド）を設立致しましたのでお知らせします。

当ファンドは、JAIC のグループ会社である日亜投資諮詢（上海）有限公司（以下、JCN）の 100% 出資により設立した瀋陽日亜創業投資管理有限公司（以下、JSCM）がファンド運用者となり、各出資者との連携のもとで運営してまいります。

なお、JSCM による当ファンド運営開始に伴い、平成 23 年 4 月に開設致しました JCN 瀋陽支店を発展的に閉鎖し、業務を JSCM に統合致します。

1. 当ファンドの概要

名称	瀋陽万亜創業投資企業
ファンド形態	外商投資創業投資企業管理規定に基づく中外合作非法人型
ファンド運用者	瀋陽日亜創業投資管理有限公司（※JCN100%出資子会社）
出資者	瀋陽万潤新城投資管理有限公司、瀋陽渾南科技城發展有限公司、日本アジア投資株式会社
ファンド総額	3 億人民元
主な投資対象	主に中国遼寧省瀋陽市を中心とする瀋陽経済区(*)において今後成長が期待される未上場企業（中国（特に瀋陽）に進出し成長が期待できる日系企業の中国子会社や日中合弁企業等の日系中国企業を含む）。
設立日	平成 25 年 3 月 26 日

(*)「瀋陽経済区」とは、平成 22 年 4 月に中国国務院が承認した国家新型工業化総合改革試験区であり、瀋陽を中核とする半径 100km 圏内の合計 8 都市（瀋陽、鞍山、撫順、本溪、营口、遼陽、鉄嶺、阜新）を高速道路・鉄道の整備等により相互に連結させ、瀋陽を中心とした圏内人口 2,359 万人の一大経済圏を形成する計画となっております。

2. 当ファンド設立の背景と目的

中国遼寧省の省都である瀋陽市は、遼河平原の中央地域における交易・文化の重要都市として発展してきました。設備・機械製造、冶金、化学等の重工業が盛んであるとともに、近年においては、第三次産業が発展しており、電子・半導体、環境保護、IT・情報通信等の産業の集積と先進化が急速に進んでおります。中でも、市の南部に位置する渾南新区は国務院が認定した「国家高技術産業開発区」で、国家産業政策の後押しによりインフラが整備されており、高進製造業および新エネルギー、新材料、バイオメディカル、IT・情報通信といった先端技術産業の育成にも積極的に取り組んでいます。このような環境が国内外から注目され、国内外の多数の有力企業が進出しております。

今回、JAICの日本・アジアを中心とするプライベートエクイティの豊富な経験やネットワーク、日中間における活発な投資活動や企業支援への取り組みが高く評価され、当ファンドの設立に至りました。今後は、万潤新城及び渾南科技城の協力のもと、瀋陽市を中心とする中国国内の有望成長企業への投資を推進するとともに、瀋陽市に進出する日本企業の支援及び現地の日中合弁企業への投資にも取り組む計画です。万潤新城と渾南科技城が有する瀋陽市渾南新区における広範かつ深奥なネットワークとJAICグループが有する中華圏及び日本における投資経験と成長支援のノウハウを融合して投資先企業の成長促進を図り、ファンドのパフォーマンスの向上に努めます。

3. 瀋陽万潤新城投資管理有限公司（万潤新城）について

瀋陽市渾南新区国有資産管理局の出資により設立された国営企業であり、瀋陽市渾南新区における各種インフラ建設の管理及び投融資を行っております。

4. 瀋陽渾南科技城發展有限公司（渾南科技城）について

瀋陽市渾南新区国有資産管理局の出資により設立された国営企業であり、主に渾南大学科技園区（ハイテク産業区）の開発・建設・運営を担当し、「大学科技公共サービスプラットフォーム」の運営管理、技術/企業間仲介サービス、投資及びコンサルティングサービスなどの業務を行っております。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本アジア投資株式会社

経営企画管理部：丸山（TEL：03-3259-8531）

瀋陽日亜創業投資管理有限公司：石尾、張（TEL：+86-24-8377-3216）

※日本語対応可能

以 上